

会 社 沿 革

- 1983年（昭和58年） 6月 会社設立
自社ブランド《GOODWIN》のカースピーカーを開発、ヨーロッパ市場を中心に世界20ヶ国以上に販売代理店を設け輸出販売を開始。
- 1987年（昭和62年） 1月 ノルウェー国 ELEKTROPLAST 社と、現在の主力商品である床暖房用新素材平板発熱体のアプリケーションの共同研究を開始。
- 1988年（昭和63年） 9月 ELEKTROPLAST 社と同社が開発した新素材平板発熱体及び床暖房システムの日本総代理店契約を結び、国内販売を開始。
- 1989年（昭和64年） 6月 SEMKO スウェーデン安全規格承認される。承認 No.8936071
- 1990年（平成 2年） 4月 ラミネートの必要性。
世界長(株) / 三菱商事(株)と新ラミネート材開発の共同研究を開始。
- 1991年（平成 3年） 8月 床暖房第1号を施工。神奈川県川崎市 S邸
- 1992年（平成 4年） 10月 密閉式新型トランス完成。
㈱船橋産業と共同開発し現在使用のトランスの母体を完成。
- 1993年（平成 5年） 10月 ラミネート第1回目の改良
世界長(株)の神戸研究所において新ラミネート材が完成し、完全防水、乾式及び埋め込み式両施工が可能になり、施工の簡素化と著しいスピードアップがなされた。
- 《3mm 床暖》と命名
- 11月 融雪機器の開発
- 1994年（平成 6年） 12月 信号機、産業用にも採用
岐阜県警の信号機の融雪、日立造船の生ゴミ処理機保温用に採用。
- 1996年（平成 8年） 11月 アルペンドルフ白樺：長野県白樺湖保養所のログハウス3棟及び正面玄関外階段融雪装置施工。建築物・融雪第一号となり、現在も稼働中。
- 1997年（平成 9年） 3月 密閉式トランスの改良
鉄板2重構造に改良し、消防法をクリアー、天井裏にも格納可能にし、更に、積み重ね設置も可能にした。
- 1998年（平成10年） 9月 ベンチャー企業、ベンチャー商品に認定
通産省、中小企業庁、工業技術院等より、弊社と《3mm 床暖》がベンチャー企業及び商品として認定され、10月 東京国際フォーラムで開催されたベンチャーフェア JAPAN '98 に 招待、出展した。

- 1999年（平成11年） 5月 ラミネート第2回目の改良
新たに東レ製の厚さ 0.1mm のポリエステルフィルム使用を考案、熱伝導率のアップと材料費の低減に成功。更にエレメント頭部と末尾を釘で止める、より簡単な施工方式に改良した。この結果、一人でも簡単迅速に施工出来るようになり、施工費の大幅コストダウンにつながった。
- 10月 《バッテリーヒーター24》を開発
環境保全、排ガス規制、騒音防止とアイドリングは年々厳しく非難されるに至り、エンジンを停止しても、暖房できる 24V 駆動の仮眠ベッド用ヒーターを開発した。
- 2000年（平成12年） 1月 《バッテリーヒーター12》乗用車用 12V 使用を開発。
- 2001年（平成13年） 1月 東京都港区愛宕2丁目都市開発に参加した清岸院（地上3階地下2階）の全館床暖房を竣工した。監理：竹中工務店(株)・三機工業(株)。
- 2002年（平成14年） 12月 鎌倉市、W邸、1F 約 50㎡を全室モルタル埋め込み式で床暖房を施工した。本格モルタル埋め込み式のハシリとなる。
設計：熊倉洋介建築設計事務所 建築：(株)イソダ
- 2003年（平成15年） 3月 相模原市、新磯野保育園 新築の床暖房工事を受注、1F 厨房、2F 0才児室、1才児室、2才保育室、相談室 延べ約 180㎡、15KWの床暖房を施工、竣工した。
設計・建築：(株)桜内工務店
- 12月 相模原市、K邸、新築、新しいニーズによる、床は 400mm x 400mm、厚さ 40mm のスペイン製タイル、天井は吹き抜け、約 40㎡のリビングに床暖房をモルタル埋め込み式で施工。
上記2件のモルタル埋め込み式実績により、同施工方法による受注が増える。
- 2004年（平成16年） 9月 ラミネート第3回目の改良
積水ポリマテック(株)のご協力を得て、ポリエチレン厚さ 0.3mm をチューブ状に開発、その中にエレメントを通す方法に改良し、商品の軽量化と美化、施工の簡素化・迅速化に成功し、現在に至っている。
- 10月 今まで暖房用燃料はほとんど灯油が占めていた灯油王国の北陸（福井県）と東北（青森県）に《3mm床暖》が始めて採用された。
- 11月 青森県弘前市、青南商事本社ビル周辺 ロードヒーティング 及び 3F までの非常階段の融雪装置設置を設置。出力が積雪量に応じ 3段切換え出来（業界初）、19年ぶりの豪雪にも対応、業界で認知され、東北で初めてのロードヒーティングと融雪装置設置となる。
- 12月 鎌倉市、S邸、新築、ログハウス、約 50㎡、床暖房を施工。

ログハウスに初めての施工となる。

- 2005年（平成17年） 3月 北陸、金沢市にもK邸 新築 採用となる。
- 6月 屋根融雪装置設置
新潟県十日町市 M邸 新築 延べ120㎡に設置。
- 2006年（平成18年） 4月 千葉県松戸市 Kバプテスト教会 新築 採用となる。
教会に初めての施工となる。
- 6月 東京都葛飾区 Kケアサービス 新築 採用となる。
高齢者福祉施設に初めての施工となる。
- 11月 長野県長野市 S社 ロードヒーティング 採用となる。
- 2007年（平成19年） 3月 神奈川県横浜市 S神社 社務所 リフォーム 採用となる。
神社に初めての施工となる。
- 5月 神奈川県横浜市 W社スポーツジム・岩盤浴浴室の全面床暖房に採用
暖房面積延べ205㎡の大型プロジェクトとなる。
- 10月 第10回 産業交流展2007 東京ビッグサイト に出展。
- 2008年（平成20年） 4月 EP 屋根融雪パネル・システムを開発、ほとんどの既存の屋根に
載せて止めるだけでOK、と言う、簡便さで、実用新案登録。
登録No. 3141702.
- 11月 第30回 Japan Home + Building Show 東京ビッグサイトに初出展、
EP 屋根融雪パネル・システムを販売開始した。
- 2009年（平成21年） 11月 本社を相模原市より横浜市に移転、新築、全室に床暖房を完備、
全体をショールームとする。
- 2010年（平成22年） 3月 神奈川県小田原市 勝福寺 飯泉観音 庫裏 新築の床暖房を受注。
1F&2F 12室 495㎡ 10.8KW 1新築物件としては最大となる。
- 2011年（平成23年） 2月 神奈川県横浜市 溝口邸のリフォーム床暖房を受注。
1F 8部屋 87.77㎡ 7.2KW 1リフォーム物件としては最大となる。

以上